



夢もつ子 No.121

令和3年5月14日

長崎市立西浦上小学校
校長 麻生 毅

4月より、本校の子どもたちを見守り続けた多数のこいのぼりですが、今年の役目を終え、9日（日）に多くの地域の皆さんにより片付けられました。1年後、また多くのこいのぼりがまなびや橋の上を今度は、すべてのこいのぼりが泳いでいることを楽しみにしたいと思います。お世話いただいた皆さんありがとうございました。

さて、長崎市においては、「非常事態行動」に続き、8日（土）に長崎県独自の「緊急事態宣言」が発令されました。また、昨日は、中村県知事より、本県の感染状況が最も高い「ステージ5」であることが発表され、今後、学校に対しても教育活動の制限が厳しくなってくるものと思います。（教育週間の時期変更や運動会の延期等）本日、「運動会再延期及び教育週間について」のプリントを配付しております。ご確認をよろしくお願いいたします。

コロナ禍の中今できること

今、私たちにできることは、これまでどおり、感染症予防に努めることです。学校ではもとより、各家庭においても、手洗い、うがい、換気等を徹底し、家族以外との会食を控えたり、不要不急の外出は避けたりしなければなりません。現在までに、本校関係者では、コロナウイルス感染症の陽性者は確認されていません。しかし、私を含めいつ陽性者が出てもおかしくない状況です。これまでの報道から、どんなに感染症対策を講じていても、感染してしまうこともあるからです。万が一、陽性が確認された場合、感染拡大を防ぐため保健所、教育委員会とつながりながら万全の体制をとるよう準備を進めています。

気がかりなのは、感染者やその家族に対する誹謗中傷です。皆が、感染防止対策を行っており、誰も、うつそうなどとは思っていません。しかし、市内では、感染者が出た職場等においては、誤った情報の拡散や誹謗中傷が後を絶たないということも報道されています。西浦上小学校においては、決してそのようなことがあってはなりません。感染した人たちの肉体的、精神的な苦痛に寄り添いましょう。あわせて、逼迫している状況の中、懸命に医療に従事されている方々への感謝の気持ちを忘れないようにしましょう。これも、今、私たちにできることです。

おめでとう！

☆KTN 旗 第41回長崎県ジュニア春季水泳競技大会兼2021年度 第44回全国 JOC ジュニアオリンピックカップ夏季長崎県予選会
男子100m平泳ぎ 10歳以下 第2位 釜本 尚 さん